

目 次

国際シンポジウム「文献は何を語るか」特集

蔣 海怒	石刻資料と中国禪宗史研究 —唐代在家夫人の新出墓誌を主な分析対象として— ……	1
陳 志遠	傅大士に帰される三つの作品をめぐる ……	67
伊吹 敦	文献に対する認識はいかに更新され、いかなる影響を及ぼすか —敦煌本『六祖壇経』を一例として— ……	95
佐藤 厚	『華嚴五教章』の成立をめぐる文献学的問題 ……	117
菊地大樹	環境と身体を結ぶもの—聖一派の印信から考える— ……	172

論文

何 燕生	道德教育としての「禪と武士道」という言説の生成とその背景 —新渡戸稲造・井上哲次郎から鈴木大拙まで— ……	175
蔣 海怒	唐代禪林における喫茶の意味の変化 ……	199
伊吹 敦	『景德傳燈録』所収「南陽慧忠國師語」の成立と意義 ……	233
MIZUTANI Kana	The Thought of Hiratsuka Raichō: Considering a Kinship of Buddhahood and Motherhood ..	267
編集後記	……………	307